

今日は休日。
でも兄は大学に行つて
いないので、いつものように
兄の部屋でオナニーをする。

はあ
はあ

はあ
はあ

わあ

しゅ
しゅ

しゅ
しゅ



「...お兄ちゃん...お兄ちゃんっ!」

はあ
はあっ

はあ
はあ

「...いつも冷たくして...めんね。
...バカとか...おまえとか...
口の悪い妹でごめんなさい...」

わあっ

しっ
しっ

しっ
しっ

「お兄ちゃんのこと大好きだから...。
気持ち...まかしくなくなるのが怖くて、
わざと冷たくしちゃうの...」





「はあはあはあっ♡
お兄ちゃんの部屋でするオナニ
…すっごく気持ちいいよお♡」

「お兄ちゃんがいつも寝てるベッドの上で、
お兄ちゃんの匂いに包まれて…、
下半身丸出しにしてっ…!!」

わわっ♡

はあ♡
はあっ♡

はあ♡
はあ♡

「血のつながつた妹の
背徳オナニ…っ!!」

「ちんシ」とまんないっ…!!
金玉キュン死にしちゃうっ♡

しっ♡
しっ♡

しっ♡
しっ♡

「お…兄ちゃ…ああん♥
お兄ちゃんっ♥
いっぱい射精する…からあっ♥」

はあ♥
はあ♥

はあ♥
はあ♥

「わたしのザーメンで臭くなった
シートにくるまって毎日眠ってええ♥」

「いっぱいチンポシッコシッコして
ビュッビュッ♥
マーキングするからあっ♥」

わわっ♥

「…ただいまっ」

!?



「っおっ!!!
み...みどりっ!!
お、おまえなに...っ!!!」

「ばばば...ばかあつ!!!
なにに勝手に入ってきてんの
よおっ!!!」

わあっ

「は、はあ!!
「...ここの部屋だぞっ!!!」

はあ
はあ

はあ
はあ

「嘘嘘嘘おおっ!!!
オナニーに夢中でッ、
お兄ちゃんが帰ってきたことに
気がつかなかったあつ!!!」

「(見られたっ...!!!
わだしの求愛オナニー...っ!!
お兄ちゃんに...見られ...!!!」

「!!!」





「みみみ！見りゆなあつ♡
見ないでええっ♡
お兄ちゃんっ♡」

「妹のはしたない射精っ……!!
見ちゃやだあああつ♡♡」

わぁっ♡

はぁ♡
はぁっ♡

はぁ♡
はぁ♡

「お…おい、
み…みどり…」

「おおおんおおっ♡
チンポ気持ちいいいいっ♡♡
シコシコとまらないいいいいっ♡♡」

しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡

おんっ♡
おんっ♡

しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡
しゅっ♡

